

学生確保の見通し等を記載した書類

学生確保の見通し及び申請者としての取り組み状況

<学生確保の見通し>

ア 定員充足の見通し

愛知工科大学工学部電子制御・ロボット工学科では、近年入学定員を確保することが難しい状況であり、収容定員が満たされていない状況が続いている。

平成 12 年の開学以来、本学は教育教材や教育施設の拡充を図りつつ、学生生活支援のための本学独自の奨学金制度や外部機関などによる奨学金制度を充実させるなど、学生への支援に取り組んでいる。さらに、平成 19 年度には改組（2 学科から 3 学科に）、平成 23 年度にロボットシステム工学科を電子制御・ロボット工学科に名称変更した。

また、同 31 年度に編入学定員を機械システム工学科は 35 名から 25 名に、電子制御・ロボット工学科と情報メディア学科は 5 名から 0 名に変更している。

平成 31 年度において、機械システム工学科と情報メディア学科は入学定員（75 名）を満たしているが、電子制御・ロボット工学科は、充足することができなかった。また、AI・IoT 等の技術革新の進展による Society5.0 の到来により、情報教育が必要となってきた。このような状況を鑑みると、本学情報メディア学科の社会的必要性は高くなってきていると考えられる。

したがって、本学の適正な学生確保を図るため、電子制御・ロボット工学科の入学定員を 75 名から 65 名に減らし、情報メディア学科の入学定員を 75 名から 85 名増やすこととする。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

本学における直近 5 年間の電子制御・ロボット工学科及び情報メディア学科の入学者数は、次表に掲げる通りである。

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	5 年間平均
電子制御・ロボット工学科	29	30	58	49	53	44
情報メディア学科	51	41	65	91	107	71